

東京外国語大学 TReNDセンター主催
『越境する知の共創』シリーズ 第2回

サイエンス コミュニケーションの 意味・価値を考える

【講演内容】

大学が社会との共創を求められる中で、従来の研究活動や成果の枠組みを超えた新たなアプローチが研究者の手により生み出され始めています。

松山氏は、東京大学生産技術研究所で研究・開発中の最新技術をカードにした「ひみつの研究工具箱」というゲームを開発し、普段は研究や開発の現場と接する機会がない人や子供を対象に、ゲームを通して楽しく研究的思考を体験する場を提供しています。さらに、ゲームで生まれたアイデアを研究現場に届け、共創への一歩となるよう試行錯誤を重ねています

本講演会では、松山氏の生み出した手法や成果・考察についてご紹介いただき、「研究と社会との共創」のあり方について考察します。

2022/11/2 (WED)
14:20開始(1時間半程度)

【講演者】

東京大学生産技術研究所
准教授 松山桃世 氏



【ハイブリッド開催】

東京外国語大学 府中キャンパス
本部管理棟 大会議室 & ZOOM

※本講演会は『研究と社会との接合面について考えるワークショップ 2022秋冬』のコアイベントです。

申込×切は
10/31(月)正午!

お申込はこちらから →
<https://forms.gle/Zr41rBNduDipgeY5A>



担当：東京外国語大学 学際研究共創センター(TReNDセンター) 和泉・久納（研究協力課）